後納制度（国民年金保険料の納付可能期間の延長）の納付開始及び受給資格期間の短縮のお知らせ

国民年金は、20歳から60歳までの40年の間、国民年金保険料を納めていただくことで、満額の老齢基礎年金を受給することができる制度です。

しかし、この間に保険料を納められなかった場合や、被保険者としての届出を忘れたことにより国民年金の資格期間がない場合は、将来の年金受給額が少なくなったり、年金そのものが受給できなくなってしまうことがあります。このような事態を避けるために、平成24年10月１日から、国民年金保険料を納めることができる期間が過去2年から10年に延長となる「後納制度」が始まります。具体的には、本年10月から、平成14年10月分以降の納められなかった期間の保険料を納めることができるようになります。（注）

ただし、**すでに老齢基礎年金を受給している方や、65歳以上で老齢基礎年金の受給資格をお持ちの方は、後納制度をご利用いただけません**ので、ご注意ください。

なお、後納保険料を納付するためには、事前にお申し込みいただき、審査を行う必要があります。審査の結果、後納制度による納付をご利用いただけない場合がありますので、ご了承ください。

また、平成24年８月10日に「年金機能強化法」が成立し、**平成27年10月からは年金の受給資格期間がこれまでの25年（300月）から10年（120月）に短縮される**ことが予定されています。これにより、これまで受給資格を満たさなかった方が年金を受給できたり、後納制度を利用することで受給できるようになる場合があります。

後納制度及び受給資格期間の短縮に関する詳しい内容は、下記「国民年金保険料専用ダイヤル」またはお近くの年金事務所へお問い合わせください。なお、後納制度をご利用いただく際のご自身の年金記録は、ねんきんネット（http://www.nenkin.go.jp）でもご確認いただけます。

（注）後納保険料を納付できる期間は、平成24年10月１日から平成27年９月30日までの3年間です。

ナビダイヤル®

お問い合わせは『国民年金保険料専用ダイヤル』へ！

0570-011-050

050または070から始まる電話でおかけになる場合は　**03-6731-2015**

〈受付時間〉月～金曜日 午前８：30～午後５：15
ただし、月曜日（月曜日が休日の場合は火曜日）は午後7：00まで延長
第２土曜日 午前９：30～午後４：00
（祝日、12月29日～１月３日はご利用いただけません。）

※ナビダイヤルは、一般の固定電話からおかけになる場合は全国どこからでも、市内通話料金でご利用いただけます。
ただし、一般の固定電話以外（携帯電話等）からおかけになる場合は、通常の通話料金がかかります。

※「03-6731-2015」の電話番号におかけになる場合は、通常の通話料金がかかります。

※「0570」の最初の「0」を省略したり、市外局番をつけて間違い電話になっているケースが発生していますので、おかけ間違いにはご注意ください。

必ずチェック最低賃金 使用者も 労働者も

群馬県最低賃金は 時間額 696円に
平成24年10月10日より改正

群馬県最低賃金は、群馬県内の事業場で働くすべての労働者とその使用者に適用されます。また、特定の製造業については、群馬県最低賃金より時間額が高い特定（産業別）最低賃金が定められています。

詳しくは、群馬県労働局労働基準部賃金室（☎027-210-5005）

又は、群馬県の労働基準監督署へお問い合わせください。

群馬労働局ＵＲＬ：http://gunma-roudoukyoku.jsite.mhlw.go/jp/

公的年金は世代と世代の支え合いです

公的年金は、年をとったときや、病気やケガで障害が残るなど万が一のことが起こったときのために、みんなが加入して保険料を出し合うことにより、経済的に支え合う制度です。

また、働く世代が納める保険料が高齢者の生活を支える「世代と世代の支え合い」のしくみで成り立っています。

さらに、年金の給付に必要な費用の２分の１（平成20年度までは３分の１）は国の負担で賄われています。

このようなしくみに基づいた公的年金は、少子高齢化の進行や、予測できない経済の変動にも対応することができるので、将来にわたって同じ価値の年金を受けることができます。

皆さんも、ご自分や家族の長い将来を展望して、公的年金がどんなに大切なものか今一度考えてみませんか。

もし、あなたが公的年金制度に加入していなかったり、保険料を納めていなかったら、きちんと加入して忘れずに保険料を納めましょう。

群馬パース福祉専門学校　平成25年度入学生募集

群馬パース福祉専門学校では来年４月からの入学生を募集しております。入学から卒業まで学生一人ひとりをきめ細かく支援することで定評のある本校で介護福祉士を目指しませんか。本校では10代から50代の幅広い年齢層の方が一緒に楽しく学んでいます。

●**募集人員**：40名

●**主な資格**：介護福祉士、日本赤十字社救急法救急員、レクリエーションインストラクター　他

●**その他**：国家試験免除で「介護福祉士」が取得できる最後のチャンス

●**社会人入試選考**：面接のみ

●**お問い合わせ先**：群馬パース福祉専門学校（担当：三上）

住所　〒377-0702　吾妻郡高山村中山6859-251

電話　0279-63-3470　※お気軽にご連絡ください。

ホームページ：http://www.paz.ac.jp

E-mail：paz-care@paz.ac.jp

ツインプラザ図書館からお知らせ

★**10月の休館日**　1日・9日・15日・22日・23日・29日

★**開館時間**　AM９時30分～PM７時　☎0279-76-3115　FAX0279-76-3116

★**新刊情報**　**【一般書】**約200冊　**【児童書】**約90冊

【一般書】

「しつもん仕事術」	松田　充弘
「ナンバー」	相場　英雄
「定年待合室」	江波戸哲夫
「月と雷」	角田　光代
「清須会議」	三谷　幸喜

【児童書】

「こども野菜塾」	柿沢　安那
「なでしこ物語」	波野　りさ
「金の本」	緑川　聖司
「クイクイちゃん」	牧野　夏子
「幸せを売る男」	草場　一壽

★**この一冊『凛として立つ』**吉元由美/著、三空出版、2012・7　心をささえ、希望が湧いてくる50の言葉が紹介されています。悩める30～50代の女性向けに書いていますが、男性にも参考になる一冊です。

『ディズニーサービスの神様が教えてくれたこと』鎌田洋/著、ソフトバンククリエイティブ、2012・7　リピート率９割と言われているディズニーランドのおもてなしを紹介した一冊です。キャストとゲストの心温まる４つの物語を紹介しています。

東京スカイツリーへの地上デジタル放送送信拠点移転に伴う受信相談コールセンター設置のお知らせ

関東広域放送事業者６社（NHK、日本テレビ、テレビ朝日、TBSテレビ、テレビ東京、フジテレビ）は、地上デジタル放送の送信拠点を東京タワーから東京スカイツリーへ移転する作業を進めるにあたり、受信者からの問い合わせ窓口として下記の通りコールセンターを一般公開する運びとなりました。また、6社で組織する「東京スカイツリー移行推進センター」についてもホームページを公開し、コールセンターの情報や試験電波の情報等を掲載しております。

つきましては、今後住民の方からの問い合わせに応じ、コールセンター、ホームページをご案内して頂きたくお願い申し上げます。

また、自治体ホームページによる周知、リンク等についても積極的に実施して頂ければ幸いです。

スカイツリー移転に関する問い合わせ窓口

東京スカイツリー受信相談コールセンター

☎0570-015150

ナビダイヤル（PHSからは着信できません）

平日　９時～20時　土日祝日　９時～18時

東京スカイツリー移行推進センター

ホームページ　http://t-sapo.com